

京都市告示第 509 号

地方公営企業法第 40 条の 2 及び京都市公営企業の業務状況公表に関する
条例に基づき、平成 25 年 4 月 1 日から平成 25 年 9 月 30 日までの期間にお
ける本市公営企業の業務状況を次のとおり公表します。

平成 26 年 2 月 24 日

京都市長 門 川 大 作

平成25年度前期京都市高速鉄道事業業務状況

1 事業概況

当期一日平均旅客数は353千人となり、前年度同期に比べ9千人（2.6%）の増加となりました。

当期旅客収入は12,131百万円となり、前年度同期に比べ243百万円（2.0%）の増加となりました。

また、お客様サービス向上と増客・増収のため、以下の事業を実施しました。

- びわ湖大花火大会や五山送り火などの開催に伴い、臨時増発等を実施。
- 地下鉄の日の特別企画として、開園110周年を迎える京都市動物園と連携して「アニマルトレイン」を運行。
- 京都が持つ、映画、ゲーム、マンガ・アニメなどのコンテンツのポテンシャルと魅力を広く国内外に情報発信するKYOTO CME X事業の一環として、地下鉄東西線において「貸切列車」を運行。
- 地下鉄のどの車両に乗れば、目的地の駅の階段やエレベーター等に近いか分かるマップ「ドアちか」を地下鉄各駅ホーム階の壁面等に掲出。

25年度4～9月 一日平均旅客数（地下鉄）

（単位：千人）

	24年度	25年度	対前年度増減率
4月	370	380	2.7%
5月	351	364	3.7%
6月	348	361	3.7%
7月	340	348	2.2%
8月	318	326	2.4%
9月	338	339	0.5%
4～9月累計	344	353	2.6%

(参考) 運輸成績

〔 平成25年 4月1日から
平成25年9月30日まで 〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	183	183	-	-
営業キロ数 (km)	31.2	31.2	-	-
在籍車両数 (両)	222	222	-	-
使用車両数 (両)	44,394 (243)	44,838 (245)	△ 444 (△ 2)	△ 1.0% (△ 1.0%)
走行キロ数 (km)	10,277,372 (56,161)	10,417,233 (56,925)	△ 139,861 (△ 764)	△ 1.3% (△ 1.3%)
旅客数 (人)	64,555,125 (352,760)	62,949,959 (343,988)	1,605,166 (8,772)	2.5% (2.6%)
旅客収入 (千円)	12,130,990 (66,290)	11,888,281 (64,963)	242,709 (1,326)	2.0% (2.0%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものである。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数值である。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含む。

2 経理状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

平成25年 4月 1日から
(平成25年 9月30日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
高速鉄道事業費用	15,722,097	高速鉄道事業収益	14,948,140
営業費用	11,191,692	営業収益	13,355,550
保存費	1,787,282	運輸収益	12,087,342
運転費	1,130,676	その他	1,268,208
運輸費	1,788,951	営業外収益	1,592,590
管理費	710,173	他会計補助金	1,568,020
減価償却費	5,774,610	その他	24,570
営業外費用	4,530,405	特別利益	0
支払利息	4,522,347	その他特別利益	0
雑支出	8,058		
		当期純損失	773,957
合 計	15,722,097	合 計	15,722,097

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成25年9月30日現在)

資産の部	金額	負債及び資本の部	金額
	千円		千円
固定資産	549,356,680	固定負債	188,257,137
有形固定資産	540,454,186	企業債	152,335,690
無形固定資産	8,592,934	その他固定負債	35,921,447
建設仮勘定	253,960	流動負債	35,655,379
投資	55,600	一時借入金	31,750,000
流動資産	1,864,226	未払金	1,544,517
現金預金	498,443	預り金	366,554
未収金	1,137,842	前受金	745,296
貯蔵品	14,277	仮受金	1,249,012
前払金	178,619	資本金	439,450,432
仮払金	35,045	自己資本金	199,732,456
繰延勘定	260,664	借入資本金	239,717,976
企業債発行差金	260,664	剰余金(欠損金)	△ 111,881,378
		資本剰余金	229,483,066
		欠損金	△ 341,364,444
合計	551,481,570	合計	551,481,570

備考1 有形固定資産の減価償却累計額は、2,221億7,744万円です。

2 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債等の状況

当期における企業債等の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	207,242,030	0	8,297,053	198,944,977
出資債	32,000	0	0	32,000
特例債	10,560,231	1,731,000	1,152,402	11,138,829
資本費負担緩和 分企業債	83,179,926	0	883,365	82,296,561
資本費平準化債	55,914,200	3,000,000	13,900	58,900,300
鉄道・運輸 機構借入金	37,801,588	0	1,880,141	35,921,447
長期借入金	42,117,912	0	1,376,913	40,740,999
合 計	436,847,887	4,731,000	13,603,774	427,975,113

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は317億5千万円です。

平成25年度前期京都市自動車運送事業業務状況

1 事業概況

当期一日平均旅客数は330千人となり、前年度同期に比べ7千人（2.2%）の増加となりました。

当期旅客収入は9,442百万円となり、前年度同期に比べ147百万円（1.6%）の増加となりました。

また、お客様サービス向上と増客・増収のため、以下の事業を実施しました。

- 公共施設への接続や鉄道駅への結節を強化するため、ダイヤの増便や利便性向上を目指した運転計画を実施。
- ゴールデンウィークや五山送り火などの観光シーズンに合わせた輸送の増強と案内活動の実施。
- 多くのお客様に親しまれるよう、「水族館シャトル」などを運行する車両を、京都市立芸術大学院生のデザインによりラッピングし、市バス車両を活用したPRを積極的に展開。
- 「e c o（エコ）サマー」（夏休み期間中にバスを保護者同伴でご利用の場合に小学生2人までの小児運賃を無料とする取組）における乗車機会を増やすためのご利用可能バス社局や期間の拡大。

25年度4～9月 一日平均旅客数（バス）

（単位：千人）

	24年度	25年度	対前年度増減率
4月	348	357	2.7%
5月	337	346	2.6%
6月	314	322	2.3%
7月	307	311	1.3%
8月	312	314	0.6%
9月	322	333	3.4%
4～9月累計	323	330	2.2%

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(平成25年 4月1日から
平成25年9月30日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
自動車運送事業費用	8,085,109	自動車運送事業収益	10,448,501
営業費用	8,046,417	営業収益	10,127,104
保 存 費	625,876	運 送 収 益	9,373,969
運 転 費	3,704,913	そ の 他	753,135
管 理 費	3,270,681	営業外収益	321,397
減 価 償 却 費	444,947	他 会 計 補 助 金	89,883
営業外費用	38,692	府 補 助 金	8,923
支 払 利 息	31,168	そ の 他	222,591
雑 支 出	7,524		
当期純利益	2,363,392		
合 計	10,448,501	合 計	10,448,501

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成25年9月30日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	25,756,586	固 定 負 債	600,000
有形固定資産	25,727,758	他会計借入金	600,000
無形固定資産	11,232	流 動 負 債	2,535,757
建設仮勘定	6,596	一時借入金	1,100,000
投 資	11,000	未 払 金	845,458
流 動 資 産	1,504,857	預 り 金	180,107
現金預金	397,902	前 受 金	407,949
未 収 金	758,069	仮 受 金	2,243
貯 蔵 品	43,221	資 本 金	11,416,152
前 払 金	95,337	自 己 資 本 金	6,755,288
仮 払 金	210,328	借 入 資 本 金	4,660,864
		剰余金(欠損金)	12,709,534
		資 本 剰 余 金	11,380,993
		利 益 剰 余 金	1,328,541
合 計	27,261,443	合 計	27,261,443

備 考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、226億531万円です。

2 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	5,224,985	0	564,121	4,660,864
合 計	5,224,985	0	564,121	4,660,864

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、11億円です。

(参考) 運輸成績

〔平成25年 4月1日から
平成25年9月30日まで〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	183	183	-	-
営業キロ数 (km)	306.83	306.63	0.20	0.1%
在籍車両数 (両)	764	764	-	-
使用車両数 (両)	123,553 (675)	123,534 (675)	19 -	0.0% -
走行キロ数 (km)	14,875,368 (81,286)	14,864,879 (81,229)	10,489 (57)	0.1% (0.1%)
旅客数 (人)	60,464,772 (330,409)	59,181,921 (323,399)	1,282,851 (7,010)	2.2% (2.2%)
旅客収入 (千円)	9,441,783 (51,594)	9,294,671 (50,791)	147,112 (803)	1.6% (1.6%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものである。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値である。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含む。

平成25年度前期京都市水道事業業務状況

1 事業の概況

当期有収水量は、前年度同期に比べ78万立方メートル（0.9パーセント）減少し、8,513万立方メートルとなりました。

当期給水収益は、前年度同期に比べ1億4,783万円（1.1パーセント）減少し、136億3,866万円となりました。また、当期総収益は、147億7,578万円となり、一方、当期総費用は、64億9,819万円となりました。

建設改良事業は、上水道施設整備事業として、日ノ岡取水池電気棟新築工事、蹴上浄水場排水施設改良工事（機械・電気）、松ヶ崎浄水場原水pH調整設備設置工事、新山科浄水場1・2系ろ過池改修工事等を施工し、幹線配水管布設替え（延長4.2キロメートル）、支線配水管布設及び布設替え（延長14.7キロメートル）等を施工しました。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(平成25年4月1日から同年9月30日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
水道事業費用	6,498,194	水道事業収益	14,775,777
営業費用	4,926,577	営業収益	14,621,756
原水費	149,049	給水収益	13,638,657
浄水費	1,226,455	他会計負担金	35,461
配水及び給水費	1,990,895	その他営業収益	947,638
業務費	1,122,119		
総係費	438,059	営業外収益	154,021
		受取利息	3,809
営業外費用	1,571,617	雑収益	150,212
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,570,004		
雑支出	1,613		
当期純利益	8,277,583		
合 計	14,775,777	合 計	14,775,777

備考 1 当期は、減価償却費を計上していません。

2 当年度減価償却費予定額は、104億6,335万円です。

3 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成25年9月30日現在)

資産の部	金額	負債及び資本の部	金額
	千円		千円
固定資産	278,391,033	固定負債	5,597,225
有形固定資産	275,226,396	引当金	2,278,485
無形固定資産	1,836,124	企業債償還積立金	3,318,740
投資	1,328,513		
		流動負債	1,698,505
流動資産	9,073,488	未払金	60,278
現金預金	1,169,443	前受金	436,471
未収金	2,949,281	預り金	1,001,756
有価証券	1,896,073	預り有価証券	200,000
貯蔵品	345,858		
保管有価証券	200,000	資本金	181,269,143
仮払金	15,150	自己資本金	30,317,021
短期貸付金	1,000,000	借入資本金	150,952,122
前払金	1,497,683		
		剰余金	98,906,881
		資本剰余金	90,830,688
繰延勘定	7,233	利益剰余金	8,076,193
企業債発行差金	7,233		
合計	287,471,754	合計	287,471,754

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、1,975億6,358万円です。

2 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(平成25年9月30日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	158,198,739	1,935,806	4,264,947	155,869,598
合 計	158,198,739	1,935,806	4,264,947	155,869,598

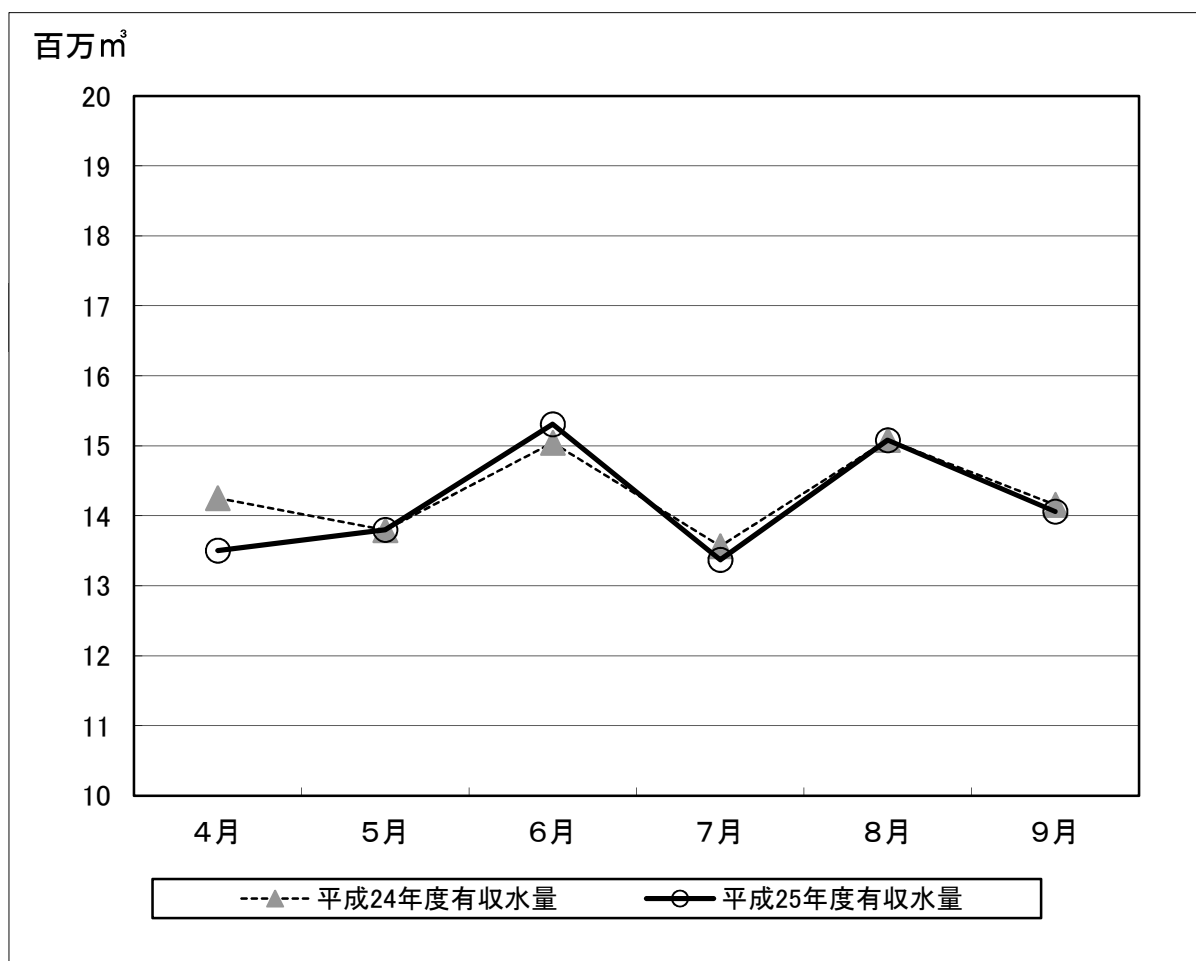
(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収水量

当期における有収水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収水量
平成	m ³
25年 4月	13,504,789
” 5月	13,800,746
” 6月	15,308,711
” 7月	13,372,227
” 8月	15,081,575
” 9月	14,061,593
合計	85,129,641
1日平均	465,189
前年同期1日平均	469,464



平成25年度前期京都市公共下水道事業業務状況

1 事業の概況

当期有収汚水量は、前年度同期に比べ119万立方メートル（1.3パーセント）減少し、9,261万立方メートルとなりました。

当期下水道使用料は、前年度同期に比べ1億9,595万円（1.6パーセント）減少し、122億8,103万円となりました。また、当期総収益は、230億7,009万円となり、一方、当期総費用は、81億6,123万円となりました。

建設改良事業について、管渠^{きよ}では、塩小路幹線、田中3号分流幹線、山科三条雨水幹線等を前年度に引き続き施工しています。

ポンプ場では、砂川ポンプ場で雨水滞水池築造工事を継続して施工しています。

終末処理場では、鳥羽水環境保全センターB系反応タンク設備、B系最初沈殿池設備、階段炉焼却設備等を継続して施工しています。また、鳥羽水環境保全センター吉祥院支所で監視制御設備についても前年度に引き続き施工しています。

このほか、鳥羽水環境保全センターで大規模太陽光発電設備工事を完成させました。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(平成25年4月1日から25年9月30日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
公共下水道事業用	8,161,233	公共下水道事業収益	23,070,088
事業費用	4,512,893	事業収益	22,886,210
下水道維持費	864,459	下水道使用料	12,281,033
下水処理費	2,636,050	他会計負担金	10,459,106
業務費	630,251	その他事業収益	146,071
水洗便所普及 対策費	46,975		
総係費	335,158	事業外収益	183,878
		受取利息	14,636
事業外費用	3,648,340	他会計負担金	104,406
支払利息及び 企業債取扱諸費	3,643,301	雑収益	64,836
雑支出	5,039		
当期純利益	14,908,855		
合 計	23,070,088	合 計	23,070,088

- 備考 1 当期は、減価償却費を計上していません。
 2 当年度減価償却費予定額は、195億1,900万円です。
 3 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成25年9月30日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	876,817,652	固 定 負 債	48,485,608
有形固定資産	870,663,508	企業債償還金	23,511,701
無形固定資産	6,116,404	企 業 債	23,887,058
投 資	37,740	他会計借入金	330
		引 当 金	1,086,519
流 動 資 産	22,192,492	流 動 負 債	663,231
現金預金	6,561,003	未 払 金	498
未 収 金	2,442,940	前 受 金	370,425
有 価 証 券	3,193,650	預 り 金	82,308
貯 蔵 品	10,014	預り有価証券	210,000
保管有価証券	210,000		
仮 払 金	4,331	資 本 金	480,206,173
短期貸付金	8,000,000	自 己 資 本 金	172,632,081
前 払 金	1,770,554	借 入 資 本 金	307,574,092
繰 延 勘 定	14,288		
企業債発行差金	14,288	剰 余 金	369,669,420
		資 本 剰 余 金	351,325,625
		利 益 剰 余 金	18,343,795
合 計	899,024,432	合 計	899,024,432

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、4,165億5,730万円です。

2 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(平成25年9月30日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	339,137,787	495,000	9,922,012	329,710,775
資本費平準化債	25,274,150	0	12,041	25,262,109
合 計	364,411,937	495,000	9,934,053	354,972,884

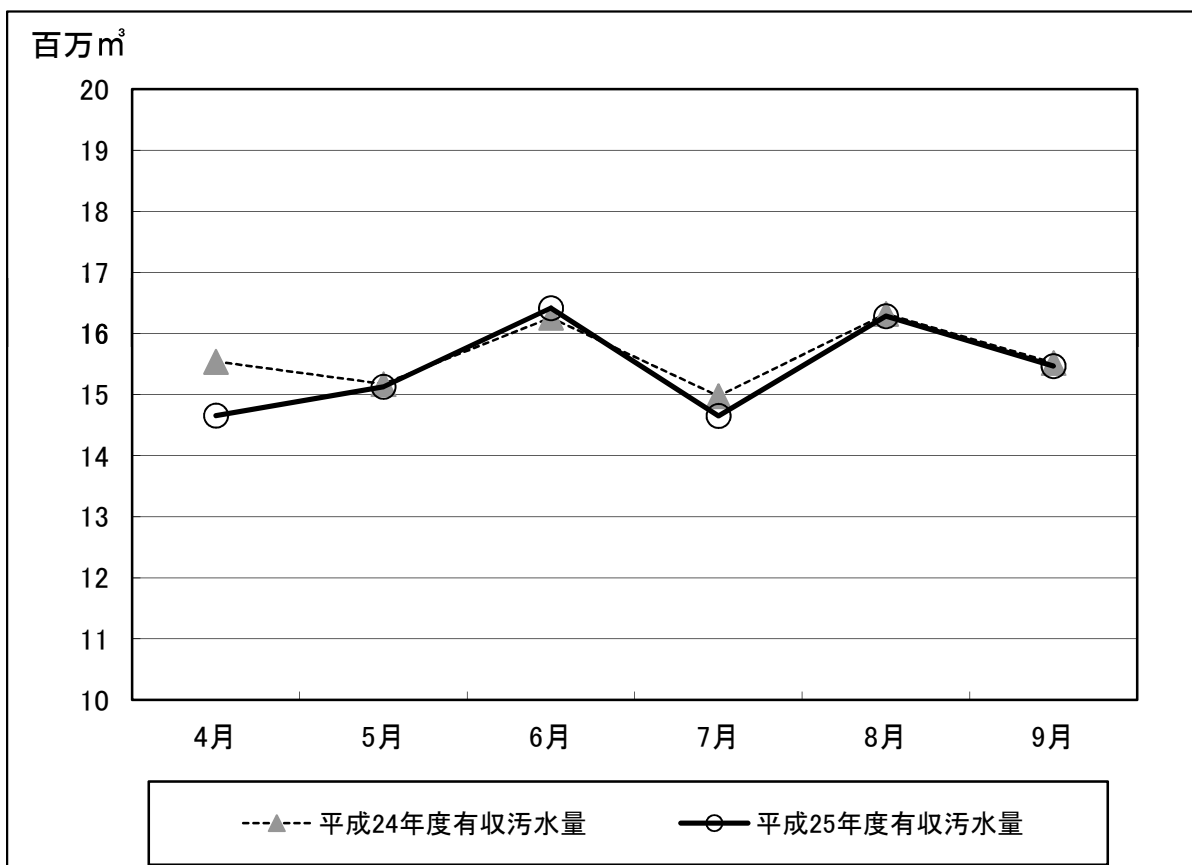
(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収汚水量

当期における有収汚水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収汚水量
平成	m ³
25年 4月	14,658,191
" 5月	15,129,972
" 6月	16,416,582
" 7月	14,653,052
" 8月	16,285,817
" 9月	15,467,659
合計	92,611,273
1日平均	506,073
前年同期1日平均	512,555



(行財政局総務部総務課)